

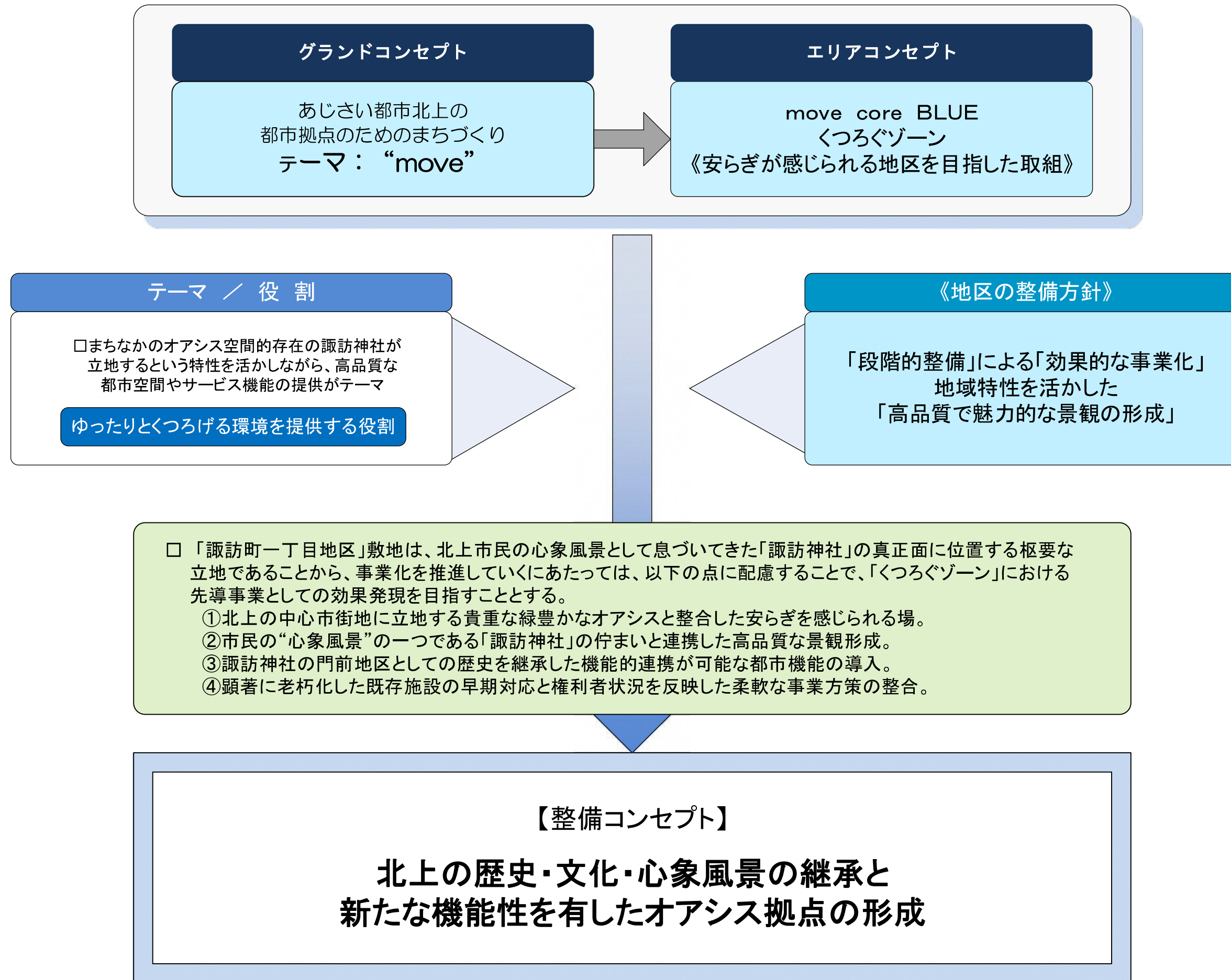


**KITSUROGU**

---

core BLUE  
GRAND CONCEPT vol.1

# 1. 整備コンセプト



## 2. 整備イメージ



### 地区整備イメージ

#### 【土地利用】

- 「北側街区」の高度利用による「都市機能の更新」を図り、地区ポテンシャルを先行的に向上させる
- 「導入機能」については「市場性」を加味したものとし、事業性の向上を目指す
- 「北側街区」と「南側街区」は整合を図り地区全体のポテンシャルの向上を図る
- 「両街区の整合」については、機能連携や機能補完等により、効率的かつ合理的な整合とする

#### 【景観形成＝諏訪神社の景観との整合】

- 諏訪神社の真正面に位置する本地区の景観形成は地域ブランディング(地域イメージの向上)に効果的であり、『move core BLUE(くつろぐゾーン)』に求められる役割においても重要な事項
- 「景観の整合」については、事業実施に併せての具体的な検討(デザイン)となるが、以下のような方向性の中で魅力的で高品質な景観創出が望まれる。

#### ①意匠同化



#### ②イメージ同化



#### ③要素整合



### 【move street】の景観形成イメージ

- 「土地の共同化と高度化による都市機能の向上」によって「公共の福祉(未来ビジョンの実現)に貢献」
- 「move core BLUE」の先導事業として地区ポテンシャルを向上し、その波及効果で地域交換を果たす
- 「新たな都市機能の導入が可能」で、他事業との連携により中心市街地の活性化が図れる
- ただし、保留床処分というスキームに因る為「市場性との整合」を図る事が必要



統一感のあるデザイン



街路樹のある歩道



個性的で落ち着いた雰囲気のある建物

### 【諏訪町一丁目地区】の整備イメージ

- 「土地の共同化と高度化による都市機能の向上」によって「公共の福祉(未来ビジョンの実現)に貢献」
- 「move core BLUE」の先導事業として地区ポテンシャルを向上し、その波及効果で地域交換を果たす
- 「新たな都市機能の導入が可能」で、他事業との連携により中心市街地の活性化が図れる
- ただし、保留床処分というスキームに因る為「市場性との整合」を図る事が必要

